【健康経営戦略マップ】

社会的価値

安定的に「機能商社」として社会の発展と安全に貢献

企業価値

業績の向上・離職率の低下

健康投資

- がん検診・婦人科健診・脳ドック・歯科検診補助
- リテンションマネジメントの推進
- 産業保健師・栄養士・公認心理士による保健指導および精密検査受診勧奨
- 治療・介護・育児の積極的両立支援
- 24h各種相談ダイヤル・女性特有の課題窓口
- 全社懇親会開催・所属部毎の懇親会費用補助
- 運動・食事・健康関連のセミナー及び費用補助
- 健康管理システム（CARADAアプリ）の提供
- 「眠りの応援団」・「からだの保健室」サービス

健康投資の効果

健康投資施策の取組み状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
有給取得日数の向上	有給休暇平均取得日数	プレゼンティーイズムの改善
月間残業時間の削減	平均月間所定外労働時間	アブセンティーズムの改善
運動習慣を有する従業員の割合	BMI＝18.5～24.9kg/㎡の割合	ワークエンゲージメントの向上
ウォーキングイベント参加率	定期健康診断の有所見率・精密検査受診率	
健康ツール利用者数の増加	受診勧奨判定値の該当者比率	
対象者全員への特定保健指導・保健指導を実施	高ストレス者の割合	
ストレスケア施策への参加率	職場一体感の高評価割合	
健康施策の満足度・懇親会費用補助活用実績	社内コミュニケーションの高評価割合	

目標年：2028年

KGI

- プレゼンティーイズム 85点以上 ※SPQ東大1項目版
- 病気による休暇取得の日数 1・5日以下
- 高エンゲージメント者の割合 65％以上

健康経営の目標

- 従業員のパフォーマンス向上
- ESG経営による企業価値向上

健康経営の推進方針

社員とその家族の健康増進に積極的に取り組む事を宣言致します。
当社経営理念である、人と技術と情報を繋ぐ「機能商社」として社会の発展と安全に貢献する事を実践する為には、まずそこで働く社員やその家族が健康であることが必要不可欠です。

経営方針

人と技術と情報を繋ぐ「機能商社」として社会の発展と安全に貢献します。

健康風土の醸成

健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート、組織的支援（POS）、WSC等
健康意識調査	健康経営優良法人認定	ストレスチェック
	責任者設置・専門人材との連携	上司・同僚の支援

従業員の健康課題

- 生活習慣の改善
- シニア世代の増加
- がんの早期発見
- 社員のモチベーション維持・向上
- 職場の心理的安全性の確保

作成：2026年7月